

## Library Information

## 図書室からのお知らせ

## ■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447 (内線331)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

## 果たして人生の大逆転はあるのか

阿部和重・伊坂幸太郎著 / 『キャプテンサンダーボルト』



文藝春秋

小説

小学生のとき、同じ野球チームだった2人の男。20代後半で再会し、一獲千金のチャンスに巡り合った彼らは、それぞれの人生の大逆転を賭けて、世界を揺るがす危険な謎に迫って行く…。現代を代表する作家2人の合作で、魅力的な登場人物とテンポの良いストーリーがたまたまなく面白い、おすすめのエンターテインメント作品です。

## 日本の四季を学べるかわいい絵本

川浦良枝作 / 『しばわんこの和の行事えほん』



白泉社

児童書

柴犬のしばわんこと三毛猫のみけにゃんこが、日本の季節の行事の由来や意味、季節にゆかりのある遊びなどを分かりやすく教えてくれます。ひな祭り、お花見、端午の節句、こるもがえ、七夕、夏祭りなど、四季折々の行事がかわいらしくあたたかな絵で描かれ、子どもだけでなく大人も一緒に楽しめるので家族で読んでほしい絵本です。

## 読むと元気がわいてくる大人の見識

山本一力著 / 『大人の説教』



文藝春秋

一般書

温かな人情の輪を描いて読者の胸を打つ人気作家が、今の世の中に心を込めて説く、真つ当な大人の振る舞いと日本人ならではの美德。「大人の見識を取り戻せ！プロの技には金を惜しむな！」などのシンプルな言葉と、日ごろは感じられない感謝の気持ちに元気がわく、爽快(そうかい)感たっぷりのエッセイが集められたおすすめの本です。

彩りよく重ねておしゃれなランチに  
りんひろこ著 / 『NYスタイルのジャーサラダレシピ』

世界文化社

教養・娯楽

密閉できる瓶(ジャー)にドレッシングと色とりどりの野菜を入れ、ギュッと詰めたサラダ。フレッシュで長持ちするから、ランチに、常備菜に、持ち寄りにと、とっても便利。ニューヨークの間で大人気のジャーサラダレシピを、4種のドレッシングとともに紹介。忙しい日も、たっぷり野菜が手軽に食べられるおすすめの本です。

## 町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

**私**がおすすめしたい本は、村岡花子さんの『たんぼぼの目』です。

村岡花子さんは、日本で初めて『赤毛のアン』を翻訳された方だそうです。私は『赤毛のアン』が大好きですが、外国のお話を日本語に訳す翻訳家という仕事を知り興味を持ちました。昨年、ドラマにもなり、とても身近な人に感じます。

## 今月の案内人



仲光 愛恵さん  
〔北早川区〕

村岡花子さんは、翻訳だけでなく、童話もたくさん書かれています。私は、この『たんぼぼの目』

## ～ My Favorite Story ～

Read This Story!

## 私のおすすめ図書

『たんぼぼの目』(村岡 花子著)

NHK『花子とアン』に登場した「みみずの女王」、「たんぼぼの目」、「ナミダさん」、「めぐみの雨が降るまで」などの作品を集めた心温まる童話集。

のお話をどれも面白く読みました。

なかでも『みみずの女王』はみみずたちの話し声が聞こえてくるようで楽しいのですが、最後はギョッとします。

『さびしいクリスマス』は、村岡花子さんも自分の子どもを亡くしているの、そのつらい気持ちが話に表現されています。忘れられないお話しです。

ぜひ、たくさんの人に読んで

もらいたい本だと思いました。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447(内線331)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

## Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

### ▶町公民館からのご案内

#### 町民大学「公演・閉講式」

●日時  
3月24日(火) 午前10時～午前11時30分

●会場  
町生涯学習センター・ホール

●内容  
・公演「清和爽やか元気応援団」  
出演・演劇愛好者グループ  
銭太鼓、玉すだれ、ひょっここ踊りなど

・閉講式  
※どなたでも参加できますので、皆さんお誘い合わせの上、皆さんの参加をお待ちしています。

●お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

### ◀町民大学 植木まつりを見学

1月27日(火) 町民大学は、春の息吹を感じる緑の祭典・JA植木まつりを見学しました。

毎年、植木まつりを楽しまにしていた受講生39人が参加。会場となった合志市



▲樹木や苗木、特産品など目当ての品物を購入する受講者

の県農業公園には、県内各地のJAから集まった樹木や花苗のほか、特産物や農産加工品などが展示・即売

され、会場はたくさんの方でにぎわいました。受講者たちは、だご汁や各地の珍味など試食しながら、キンカンやブルーベリーの苗木など目当ての品物を購入して、今年も植木まつりを堪能しました。

### ▶公民館出前講座

#### 振り込め詐欺について

2月17日(火) 下横田公民館で、出前講座「振り込め詐欺について」を開催しました。

下横田長寿会(坂田幸治会長)の20人が参加。町くらし安全推進室の清水明室長が講師として、年々増加している振り込め詐欺の実態と防止・対策について説明しました。

「全国での被害総額は、

約500億円。県内でも昨年だけで59人、その額6億4,000万円です。町内でも4件の届けがあった



▲講師の清水室長から振り込め詐欺防止について学ぶ参加者

た振り込め詐欺の被害者は、ほとんどが65歳以上の高齢者です」と現状を説明。「振り込め詐欺は、あの手この手でもうけ話を電話で持ち掛けてきます。誰でも掛かりやすい手口なので、1人で考えず、誰かに相談することが重要です」と注意を促しました。

## Human Rights

人権～心豊かに暮らすために～

### 同和問題について正しい認識を持ちましょう

同和問題は自分には直接関係ないという考えを持った人がいます。しかし、「自分は差別していない、差別なんて関係ない」と思っている人でも、自分の心の中の差別意識に気づかずに、ふとしたときに人を傷つけたり、傷つけられたりしている場合があります。また、「差別はいけないことだ」と口では言いながら、自分に直接かかわる問題になると、昔ながらの迷信や因習にこだわったり、偏見でものを見たり、判断した

りする場合もあります。

同和問題の解決のためには、私たち1人ひとりが、根拠のない迷信、因習や世間体などにとらわれず、自分自身で考え判断するという主体性のある生活態度や、差別を許さないという価値観をもって行動していくことが必要です。この取組みは他のあらゆる差別を許さないということにつながっていきます。

同和問題の解決にむけて社会的な取組みが必要であることは間違いありません。しかし、これらの取組み

を真の差別解消につなげるためには個人個人が同和問題について正しい認識を持ち、それを自分のこととして考え、差別をなくすために行動できる態度を身につけることが求められます。

～県人権同和政策課

人権研修テキスト同和問題編より～

### ●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447(内線324)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp